



笑いと言で詐欺撲滅!

大野市 へんねま一座

昨今、社会問題になっているオレオレ詐欺や還付金詐欺などの特殊詐欺を題材に、笑いと言を織り込んだ劇で特殊詐欺防止啓発活動を展開する劇団「へんねま一座」。旧JAテラル越前女性部大野南(上庄)支部役員有志によるグループで、大野市上庄地区に住む60〜70代の女性5人がメンバー。現在は奥越地域を中心に集落の高齢者サロンや福祉施設などに出向き、劇を披露する。

一座の結成は2015(平成27)年、きっかけは支部の活動をもっと地域の人に知ってもらおうと披露した劇が大好評だったこと。当初は「認知症の家族と暮らすコツ」など、生活課題の解決を題材に演じていたが、特殊詐欺が社会問題化すると

「笑いと言を交えた劇で詐欺の手口などを紹介し注意を呼びかけよう」と啓発劇を中心に演じるようになった。2019(平成31)年には、被害防止に貢献したとして、大野警察署から感謝状が贈られた。

「へんねま」は大野弁で「屋敷間」の意味。モットーは「まずは自らが楽しむこと。メンバーは「私たちは自由。構造にそれでも座長が得意即妙に軌道修正してくれる」と、座長の羽生(は)たまきさん(63)に絶大な信頼を寄せる。30分程度の上演時間のうち、台本にあるセリフを使うのは8割程度。詐欺犯の手口や被害状況をギャグやアドリブを交えながらコミカルに紹介。観客を飽かさせないよう、手拍子してもらったり、詐欺

防止のポイントを替え歌にして一緒に歌ったりするほか、重要なキーワードはボードにするなど、記憶に残るように工夫する。観客に特に高齢者が多いこともあり、地元の方を使うことも大切に行っている。なじみが深い上、方言が阿吽の呼吸を呼び、芝居のリズムを作ってくれるそう。

羽生さんは「見る人も同年代。(足が悪くて)杖をつけて舞台上立っても共感を呼び、笑ってくれる。素人ならではの「味」を楽しんで欲しい。目標は「生涯現役女優」。

JA女性部はまだこんなこともやっていますよ、という紹介もかねて、細く長く続けていきたい」と力を込めた。



へんねま一座の皆さん(この日の練習は1人お休み)。右から2人目が座長の羽生さん。目を引く衣装もメンバーの手作り



和気あいあいとした雰囲気を通し稽古中

- 注意が必要な言葉は「たこやき」の合言葉にして印象付ける。家でとれる対策なども教えてくれる
- ①… 宅配便で現金送れ
- ②… コンビニでカード買え
- ③… 役所から還付金
- ④… キャッシュカードあずかる

暮らしを楽しく快適に

坂井市 工房黒坂製作所

坂井市丸岡町に工房を構える「工房黒坂製作所」は、「あっ、こんなのがほしかった」「なるほど便利」というような暮らしを快適にするさまざまな道具を製作して、全国に多くのファンを抱えている。代表の黒坂佳之さん(52)は「こういうものがあったら便利だろうな、こういうものがあたら家事が楽になって時間の余裕がとれるだろうな、ということに光を当ててモノづくりを行っている」と話し、「日々のわずらわしさを解決し、生活を楽しく豊かに変える提案をしています。役に立って長年使っても壊れず、いつまでも愛着を持っていただけたような『意味のある道具』を提供するのが本分です」と力強く話してくれた。

同工房は今年で10年目を迎え

た。これまで製作してきた商品は100種類以上になり、ハンドメイド通販サイトのminne(ミンネ)やCreema(クリーマ)を中心に販売し、動画サイトのYouTubeでも便利さを配信している。どの製品も必要としている人には「痒い所に手が届く」役に立つ道具。いずれもカスタマイズ可能なので、個々のニーズに確実に応えられるのも強みだ。

30代の頃、海外に約10年の駐在経験があり、「嫌なことは直ちに忘れられる忘却力と、どんなことにもめげない鉄の無神経を処世術として身に付けた」と笑う黒坂さん。趣味が高じて仕事となった木工職人のほかにも、自作のバイオリンを奏で、ほら貝も吹ける演奏家、火縄銃を操る戦国武将、カメラマン、イベントのプロ



黒坂さん(左)と工房スタッフの今泉さん

デューサーなどなど、多彩な顔を持っている。SNSでは商品の製作過程のほかに日々の暮らしや旅行記なども発信していて、そのユニークな視点に「へー」と感心したり「なるほど」と納得したり。知的なウイットやリズム感で読み手を楽しませてくれ、人柄の魅力もあふれている。興味を持った人は、販売サイトとともに一度のぞいてみてはいかがだろうか。

販売している製品



「カメラ用木製ストック ベーシック」@¥7,800(税別)、「カメラ用木製ストック アドバンス」@¥14,800(税別)



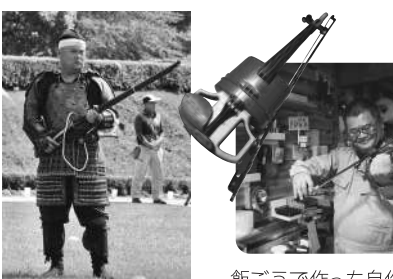
「足の裏復活器ストロング」(5,800円)足裏の指圧とふくらはぎのストレッチが同時に行える新感覚健康器



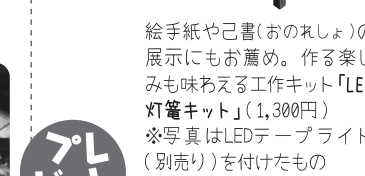
指が滑りにくくて木の手触りが最高。肩甲骨伸ばしや背中への指圧に「ストレッチグリップ」(1,800円)



テレビやパソコンの上をキャラリースペースに「モニターの上の台」(3,600円)



火縄銃隊としてイベントに参加も

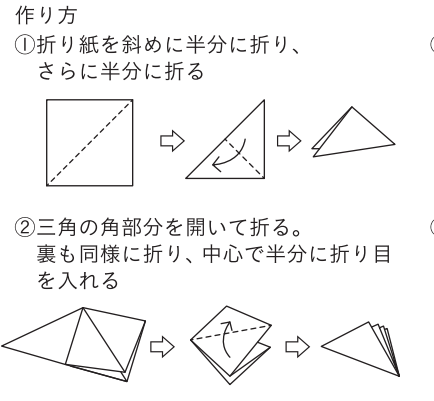


絵手紙や己書(おのれしょ)の展示にもお薦め。作る楽しみも味わえる工作キット「LED灯籠キット」(1,300円) ※写真はLEDテープライト(別売)を付けたもの

工房黒坂製作所 販売サイトやYouTubeなどのSNSサイトはここから選択

簡単折り紙 クリスマスツリー

もうすぐクリスマス。クリスマスツリーやさまざまなオブジェを飾って、雰囲気を楽しんでいる家庭も多いのでは。そこで今回は折り紙を使って簡単に作ることができるクリスマスツリーを紹介。飾るだけでクリスマスの雰囲気を手軽に取り込むことができますよ。大きさを変えたり、雪に見立てたパウダーを振ったりして変化を楽しんでみましょう。



③山折りの部分を開いて折る(4回)。図の線の部分にはさみを入れて切りおとす

④線のように切り目を入れたら、点線で折り曲げる。立てて形を整えたらできあがり

今月の読者アンケートプレゼント

紙面をより良くしていくためにアンケートにご協力ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

方法 ①希望のプレゼント ②住所、氏名、年齢、性別、電話番号 ③現在購読の新聞名
 応募 ④さんぽみちへのご意見・ご感想 ⑤読者からのお便りコーナー、テーマ「2026年、私は今年…」への投稿を記入の上、下記のいずれかの方法でお送りください。

- はがき [宛て先] 〒910-0005 福井市大手3-2-13 中日新聞分室内 「さんぽみち12月号プレゼント」係
- メール osanpo@fukuikoho ID: @059fzwww 投稿フォームから
- LINE @059fzwww
- ホームページ

A はるもしり 壺焼き芋 (Mサイズ) 1本引換券 **5人**

B 工房黒坂製作所 足の裏復活器 ストロング (5,800円) **1人**

締め切りは12月15日(月)必着 ※当選者の発表は、プレゼントのお届けをもって代えさせていただきます。

県内イルミネーション情報

- 領北
- 12月25日(木)まで 4.6mのツリーと1,800個のLED 星を楽しむクリスマスイルミネーション エンゼルランドふくい クリスマスイルミネーション ⑨午前9時30分〜午後5時 ⑩坂井市春江町東太郎丸3-1
 - 12月14日(土)まで 時季によって異なる花と光のコラボレーション 福井県総合グリーンセンター 花の展示温室イルミネーション ⑨月曜日(祝日の場合翌日)、年末年始(12/28〜1/4) ⑩日没〜午後9時 ⑪坂井市丸岡町楽間15
 - 12月26日(金)まで フォトコンテストも開催! 遊歩道に広がる幻想空間 西部緑道イルミネーション ⑨午後5時〜10時 ⑩福井市若杉3-3
- 領南
- 12月15日(木)まで 「光でつなぐ家族の絆」願いを込めた約50本のツリー 西山公園イルミネーション ⑨午後5時〜9時 ⑩鯖江市桜町3-8-9
 - 1月13日(火)までの土曜・日曜・祝日 12/28〜1/5は休み 陶芸教室の来館者によって作られた「陶あかり」5,000個が創り出す和の幻想 越前焼×イルミネーション「五色の陶あかり」2025 ⑨午後5時〜8時(最終入館午後7時30分) ⑩丹生郡越前町小宮原120-61 ※入館料が必要
 - 12月25日(木)まで プロジェクションマッピングとイルミネーションが織りなす光の演出 道の駅南えちぜん山海里 イルミネーション&プロジェクションマッピング ⑨午後5時〜9時 ⑩南越前町牧谷39-2-2
 - 12月12日(金)〜12月27日(土)の金・土曜日 北陸最大級! 約65万個のLEDが彩る港の夜 敦賀港イルミネーション「ミライエ2025」 ⑨午後6時〜9時 ⑩敦賀市金ヶ崎町1-1
 - 12月25日(木)まで ツリーや雪だるまで照らすクリスマス 小浜市まちの駅イルミネーション ⑨午後5時〜9時 ⑩小浜市小浜白111-1
 - 12月25日(木)までの金・土・日曜日 12月20日午後3時からクリスマスパーティー開催! 青葉山ハーバルビレッジ イルミネーション ⑨午後5時〜9時 ⑩大阪郡高浜町中山2-4
- イベント開催日程、内容などは変更になる場合があります

教えて! 快適に暮らす整理収納術

時は師走。新しい年を整った部屋で迎えたいもの。でも掃除や片づけを頑張っても、家族のモノですぐ散らかる…。子どもの成長と共に増えるモノをスッキリ収め、快適に暮らす秘訣を、福井の整理収納サービス お片づけサポート「Happidays(ハピデイズ)」を主宰する村田理美さん(福井市)に聞いた。

Q リビングにモノがあふれています。どのように片づけるとよいでしょうか

A 「片づけ・収納の前にまず整理」が必要です。整理とは、生活に必要なモノを選び取る。そのモノを出し入れしやすい場所に配置し、住所をつくるのが収納、住所にモノを戻すのが片づけです。最初は細かく分類せず「キッチンで使うもの」「衣類」など、まずはざっくり同種のモノでまとめ、持続可能な片づけの仕組みを作りましょう。例えばわが家のビニール袋収納は「丸めてポイ」です(写真①)。これくらいざっくりで大丈夫です。



Q 家族で収納場所は共有しているのに、その後も「〇〇はどこ?」と聞かれることがしばしばあり、イラっとします

A 「すぐ見つかるのに聞かれる」のは、人によって物の色や形などをかめた感覚で認識しやすい人と、文字での認識が得意な人がいるから。うちでは私と娘が感覚タイプ、夫と息子が文字タイプ。文字タイプには、収納箱に「乾物」「缶詰」などとざっくり文字を書く(写真②)と効果的。半透明やカゴなど中身が見える収納がおすすめです。



お知らせ伝言板

小さなおはなし会

～おとなのためのおはなし会～
 大人を対象としたおはなし会を開催します(お客様の参加は不可)。
 おはなしに触れにいらしてみませんか。外国の昔話を中心におはなしを準備しています。「びんぼうこびと」「ラプンツェル」など「えほんカフェ風」の温かい飲みものもご用意しています。事前の申し込みは不要。時間までにお越しください。

日時 12月8日(月) 午後1時30分〜2時15分
 場所 あいばく今立 中会議室(「えほんカフェ風」横)
 参加費 ひとり500円(「えほんカフェ風」の飲みもの付)
 ※あいばく今立(越前市栗田町9-1-9) 駐車場あり
 「えほんカフェ風」では本、絵本グッズの販売もします

投稿募集

投稿して下さった皆さま、ありがとうございます。今回のテーマは「2026年、私は今年…」です。あなたの来年の目標や決意、やりたいことを教えてください。
 ※内容を変えない範囲で手直しすることがあります。ご了承ください。

読者からのお便りコーナー

お題は 「2025年、わが家のトップニュース」

私には3人の子供がいますが、10月末に末の子が婚約したので、全員親元から暮らすことに。幸せを願っています! (福井市 60代 女性)

南天の実にムクドリがいっぱい来て、「親子かなあー」と窓から家族でみる時間が何より幸せなときでした。(勝山市 80代 女性)

信じられないことに私が後期高齢者になってしまいました…。 (福井市 70代 女性)

外孫を含め6人目の孫が生まれてくれたことです! (越前市 40代 女性)

去年入院した父が無事退院しました。一時は危ないと言われていたのですが元気になり、今年家族と一緒に年を越せそうです。(敦賀市 30代 女性)

娘が新卒で入社した会社を辞め転職しました。毎日楽しく働いているようです。(福井市 50代 男性)

約2か月弱で2度の引っ越しを経験したことです。去年転職になった主人を追って、出産と育児が落ち着いた私も4月に東京へ。しかしその1カ後再び転勤となって…ただいま福井。(福井市 30代 女性)

娘が新卒で入社した会社を辞め転職しました。毎日楽しく働いているようです。(福井市 50代 男性)

長男が第一志望の学校に合格しました! (福井市 40代 女性)

「昭和100年」に当たる今年残りわずか。今年はテレビや雑誌などを通してその時代に流行った商品や景色などを目にしました。昭和生まれにとって「昭和レトロ」との再会は懐かしい気持ちでいっぱい。そんな中で「平成レトロ」という言葉を耳にしました。平成生まれの社員に聞いたところ「私たちが小学校の時に流行したものです。例えばプリクラ帳とかガラケーとか」。『えーっ、それってレトロ? 最近じゃない?』って心の中で呟きました。これからも時代の流れに乗り遅れないよう、みなさんに楽しいさんぽみちをお届けしたいと思います。来年もよろしくお祈りします。

スタッフ日記

個人情報保護法 さんぽみちでお客さまに記入いただいた個人情報、さんぽみちとお客さまの居住地の販売店において適切に管理し、プレゼントのお届けに活用させていただきます。